

# 平成 25 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,505,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

## ●利用状況

		H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	13,209	15,605	14,015	15,477	15,065
	移動児童館利用者数	444	1,738	1,037	1,612	1,401
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	10	14	14	14	17
	開館日数(単位:日)	151	156	151	157	152

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長(嘱託職員)、児童厚生員(正規職員、嘱託職員各1名) ③児童センターのお知らせ「あそびっこ」乳幼児センター便り「すくすく」の発行・配布、中日新聞地域ブロック誌「どまんなか」に掲載(2回)、児童館ホームページ掲載、スーパー等へのポスター掲示依頼、センターしおりにて広報。ぶりあネット登録。 ④苦情等には随時対応し回答。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、②、③適切に実施。 ③利用者不在時の消灯・事務所内の常時消灯等、節約・節電に努めた。地域ボランティアにリサイクル用品の協力依頼を行った。 ④ボランティアでのリサイクル可能な用紙、段ボール・布の提供の協力依頼、廃材等の活用。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②法人本部と協力・連携し実施(門扉等)。屋外遊具の修繕を岐阜市に依頼。おもちゃ病院を活用。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、③マニュアル等に基づき問題なく履行されている。 ②「危機管理マニュアル」の周知徹底を図った。安全・安心情報の活用のほか、学校と連携し即座に不審者情報が入るようにしている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成26年2月22日～28日にアンケートを実施(無記名) ①利用者アンケート 回答者数74人 男性3人、女性69人、無記名2人(回収率100%) ②幼児クラブアンケート 回答者70人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	①利用者アンケート ○職員について ・あいさつ 満足68人(92%)、ほぼ満足6人(8%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・言葉づかい 満足67人(91%)、ほぼ満足7人(9%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・対応 満足71人(96%)、ほぼ満足3人(4%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ○施設について ・整理整頓 満足56人(76%)、ほぼ満足18人(24%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・使いやすさ 満足54人(73%)、ほぼ満足20人(27%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ②幼児クラブアンケート ○幼児クラブをどこで知ったか チラシ0人(0%)、遊びに来ていて24人(34%)、友人の紹介30人(43%)、インターネット16人(23%) ○どのクラブに所属しているか(複数回答) ありんこクラブ29人、ひよこクラブ14人、こあらクラブ24人、ぼんだクラブ23人、ばばさんクラブ6人 ○子どもにとって幼児クラブはどうだったか 良かった61人(87%)、まあまあ良かった9人(13%)、普通・あまり良くなかった・良くなかった0人(0%) ○職員の接し方について 良かった66人(94%)、まあまあ良かった4人(6%)、普通・あまり良くなかった・良くなかった0人(0%)
利用者からの要望・苦情と対処・改善	要望⇒回答 ・加湿器があればうれしい⇒遊戯室以外には設置してあるが、遊戯室への設置は考慮されていない為、換気等に気を配りたいと思います。 ・絵本の内容が長く、子どもの年齢にあってないことがあった。⇒親子で楽しめる内容を考えて選んでいるが、絵本の魅力を伝えられるように内容、長さ等考慮していきます。 ・あまり整頓されていないと思う。壊れたおもちゃは、処分されたほうがいいんじゃないかと思う。⇒壊れたおもちゃの度合いにもよります。破損がひどいもの等ははげが防止のために処分していますが、一部が壊れていても遊べるもの、電池の所が故障していても手で遊べるもの等は出しています。壊れていても職員が気づいていないものもあるかもしれませんのでお知らせください。 ・掲示物をまとめたほうが良いのではないかと思った。⇒まとめて置くようにします。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				

### ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>□利用者(母親等)の資格・特技の発掘 子育てに関する資格・特技を有する利用者(保護者等)を掲示又は口コミ等で上半期に引き 続き募集を行った結果、音楽教室(1回)・親子フラダンス(1回)・親子ヨガ(1回)・ほほえみコンサート(1回)を延べ4回実施し、多くの利用者の参加を得ることができた。</p> <p>□児童クラブの立ち上げ つちっこクラブと工作クラブ2つの児童クラブを立ち上げ、4月に募集を開始し月にそれぞれ一回の活動を行った。 つちっこクラブは、山芋の収穫を中心に11月まで活動、冬季については、外の作業でもあり、たとえ短時間の活動とは言えないインフルエンザ等の感染症の心配もあり、12月～3月は休止した。このため、寒い期間のクラブ活動については課題を残した。 工作クラブは、簡単な資材を活用して作品を制作する活動を、下半期で6回行った。小学校低学年を中心に多数参加した。特に年末のLEDによるクリスマスツリー作り・凧作り・ペンシルバルーン作りは人気があった。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>□上半期のモニタリングで意見のあった「他施設とのノウハウの共有」について、下半期についても事業団研修等を他施設との情報交換により、特に人気の出そうなメニューを選び実施した。</p>
今後の取組み	<p>□利用者確保するため、新生児への情報提供を青少年育成市民会議の協力を得て、昨年度に続き実施する。 □児童館の認知・各クラブの紹介・子育て相談等に利用してもらうために、妊婦さんを対象とした、講座を年6回程度企画したい。</p> <p>□親子さんを対象にした「簡単クッキング」を開催し、利用者の増を図る。</p>

### ●所管課の意見

<p>ホームページへの掲載(ブログ含む)、児童センターのお便りの発行・配布、スーパーマーケット等へのポスター掲示、中日新聞地域ブロック誌「どまんか」への掲載等により、幅広い広報活動を行っている。 利用者への呼びかけや口コミにより講師となる人材を発掘。アプローチを行い、講座を開催している。 新規事業として、音楽教室、ほほえみコンサート、親子フラダンス、親子ヨガの4種類の事業を開催している。 意見箱の設置やアンケートの実施の他、役員会で母親クラブから直接児童センターに対する意見を聞く場を年2回設けており、可能な限り対応することで、利用者ニーズに沿った運営を行っている。 行事の開催について、岐阜市社会福祉協議会に延べ22人の高齢者ボランティアの斡旋を依頼すると共に、NPO法人ICDSからはひきこもり経験者や対人関係に不安や悩みのある若者延べ30人をボランティア(紙芝居の読み聞かせ等)として受け入れ、交流を行っている。 鏡島スポーツフェスティバルや本荘なつまつりなどの地元行事や、5校連絡協議会にも参加するなど、社会活動にも力を入れている。 職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。</p>
--

### ●指定管理者評価委員会の意見

<p>今日の見学館の役割をよく理解し、積極的に事業に取り組んでいる。 幼稚園・小中学校・高等学校・ボランティア・NPOとの連携ができています。 適正に管理運営されており、良好であると認められる。</p>
---